

様式第二号の九 (第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

平成28年 7 月 6 日

(宛先) 前橋市長

提出者

住 所 群馬県高崎市栄町14-5 内堀ビル5階
氏 名 清水建設株式会社 関東支店 群馬営業所
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
所長 鈴木 幹央

電話番号 027-327-5366

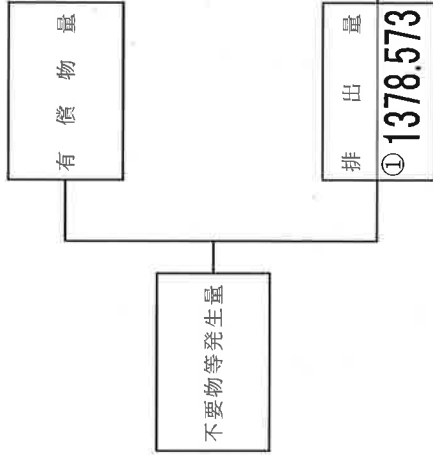
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、平成27年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	清水建設(株) 関東支店 群馬営業所		
事業場の所在地	群馬県高崎市栄町14-5		
事業の種類	総合建設業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	平成27年4月1日から平成28年3月31日まで		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	478 t	全処理委託量	478 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	445 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			

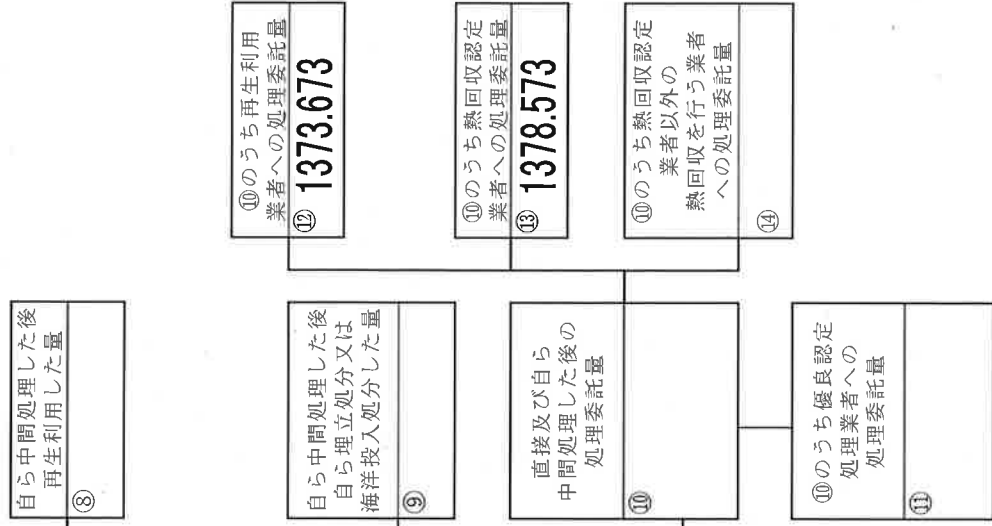
(日本工業規格 A 形4番)



計画の実施状況 (産業廃棄物の種類:)



項目	実績値
①排出量	1378.573
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	1378.573
⑪優良認定処理業者への処理委託量	
⑫再生利用業者への処理委託量	1373.673
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	



⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑫	1373.673
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬	1378.573
⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑭	

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

平成27年度産業廃棄物排出処理実績表 (前橋市管内)

関東支店 群馬営業所

単位 t 別紙-1

27年度目標	①産業廃棄物発生量	②自己直接再生利用量	③自己直接処理処分又は海洋投入量	④自己中間処理量	⑤④のうち回収を行った量	⑥⑤自己中間処理残存量	⑦自己中間処理により減量した量	⑧自己中間処理した再生利用した量	⑨自己中間処理後直接処理処分又は海洋投入量	⑩直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑪⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	委託処分量	
												⑫⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑬⑫のうち熱回収認定業者以外熱回収を行う業者への処理委託量
廃プラスチック	5	0.18								0.18			
塩ビ管													
石綿含有													
廃プラスチック類(未分類)	5	2.79	0	0	0	0	0	0	0	2.61		2.61	0
小計		2.79	0	0	0	0	0	0	0	2.79		2.79	0
ゴムくず		0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
小計	8	16.95	0	0	0	0	0	0	0	16.95		16.95	0
金属くず		16.95											
軽鉄くず	8	16.95	0	0	0	0	0	0	0	16.95		16.95	0
小計		16.95	0	0	0	0	0	0	0	16.95		16.95	0
ガラス・陶器													
廃ALC	1												
岩綿吸音板	3												
ガラス・陶器	1												
廃ガラスウール	15	1.55								1.55		1.55	0
廃石膏ボード													
石綿含有													
その他													
小計	20	1.55	0	0	0	0	0	0	0	1.55		1.55	0
コンクリートがら	250	387.76								387.76		387.76	0
アスがら	150	91.1								91.1		91.1	0
その他のがれき類	400	862.2								862.2		862.2	0
小計		1341.06	0	0	0	0	0	0	0	1341.06		1341.06	0
掘削汚泥													
その他													
小計	10	1.575	0	0	0	0	0	0	0	1.575		1.575	0
木くず													
小計	10	1.575	0	0	0	0	0	0	0	1.575		1.575	0
ダンボール	2	0.648								0.648		0.648	0
紙くず	3												
小計		0.648	0	0	0	0	0	0	0	0.648		0.648	0
繊維くず													
小計	5	0.648	0	0	0	0	0	0	0	0.648		0.648	0
廃油													
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
廃石棉													
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
燃え殻													
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
建設混合廃棄物													
安定型管理型	10												
管理型	20	14								14		14	0
管理型がら・陶器くず													
安定型・石綿含有	30	14	0	0	0	0	0	0	0	14		14	0
小計		14	0	0	0	0	0	0	0	14		14	0
合計	478	1378.573	0	0	0	0	0	0	0	1378.573		1378.573	0

群馬営業所 環境マネジメント組織図

